近代化遺産周遊バスツアーについて

1. ツアーの概要

舞鶴若狭自動車道全線開通、北陸新幹線金沢開業を機に、敦賀市・南越前町にまたがる、歴史・文化的価値のある旧北陸本線隧道群(※)をはじめとした近代化遺産や、観光地を巡るツアーバスを運行します。昨年開通したホノケ山トンネルを通ることにより回遊性が向上し、魅力ある観光資源をつなぐことで滞在時間の長期化を図ります。

往時の写真と現地を見比べてもらったり、復刻駅弁を昼食とするなど、当時を思い出 させる演出を随所で行います。

※旧北陸本線隧道群とは・・・昭和37年に現在の北陸トンネルが開通するまで、旧北陸本線の敦賀一今庄間で利用されていた、全長1,200mの山中隧道を初めとする11のトンネル群です。



2. ツアーコース

コース

集合(敦賀駅)――樫曲隧道――〈旧北陸本線隧道群〉――杉津PA――山中スイッチバック・ 「酸道内をウォーク

山中信号場跡――今庄宿 昼食と散策――〈ホノケ山トンネル〉――北前船主の館――

〈しおかぜライン〉――敦賀港・鉄道資料館、人道の港ムゼウム(※1)――解散(敦賀駅※2)

※1「ムゼウム」はポーランド語で資料館を意味します。 ※2 京都・滋賀乗車の方は京都・滋賀で解散します。

- ・ 旧北陸本線の鉄道や往時の歴史に詳しい地元のボランティアが、ガイドとして見どころを解説します。
- ・ 昼食は当時の駅弁を再現した復刻弁当です。掛け紙も当時のものを再現します。
- ・ 今回のツアー参加者にお渡しするお土産も、旧北陸本線の歴史にまつわるものを ご用意します。

近代化遺産周遊バスツアーの主な見どころ



隧道をウォークしま

す。